

社会資本総合整備計画事後評価書

令和 4 年 9 月

八千代市上下水道局

【資料一覧】

I. 社会資本総合整備計画 事後評価書

- ・「八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進
(防災・安全) (重点計画)」

(計画期間：平成 30 年度～令和 2 年度)

- ・事業箇所図

【資料一覧】

I. 社会資本総合整備計画 事後評価書

- ・「八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進
(防災・安全) (重点計画)」

(計画期間：平成 30 年度～令和 2 年度)

- ・事業箇所図

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和02年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	八千代市												
計画の目標	下水道施設の更新・長寿命化対策並びに雨水管渠等の整備を推進することにより、市民の安心・安全な暮らしの確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,010	A	3,010	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	R2末
1	ストックマネジメント計画に基づき、点検が必要な雨水管渠の点検に着手する。 雨水管渠における点検着手率 点検着手済みの雨水管渠延長（m） / 点検に着手すべき雨水管渠延長（m）	0%	0%	100%
2	下水道による都市浸水対策達成率を41.3%（H28当初）から44.4%（R2末）に増加させる。 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策実施済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha）	41%	44%	44%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(雨水)	改築	雨水管渠改築(ストックマネジメント計画)	点検	八千代市						6		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-002	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(雨水)	新設	萱田南1号幹線枝線整備(浸水対策)	実施設計	八千代市						31		-
	A07-003	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(雨水)	新設	黒沢1号幹線枝線整備(浸水対策)	管渠整備 L=588.7m	八千代市						868		-
A07-004	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(雨水)	新設	花輪1号幹線枝線整備(浸水対策)	実施設計	八千代市						11		-	
A07-005	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(雨水)	新設	八千代1号幹線重点整備(浸水被害軽減総合事業)	調整池築造、管渠整備 L=177.3m	八千代市						2,074		-	
	浸水被害軽減総合事業																		
A07-006	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(雨水)	新設	八千代1号幹線枝線整備(浸水対策)	実施設計	八千代市						20		-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											小計						3,010		
											合計						3,010		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

「八千代市社会資本総合整備計画（下水道事業）事後評価実施要領」に基づき、作成した事後評価書（案）に対し、パブリックコメントを実施し、市民から意見を募集する。

事後評価の実施時期

令和4年8月から9月

公表の方法

八千代市ホームページに掲載

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・ストックマネジメント計画に基づき、計画的に施設調査を行うことにより、計画的かつ効率的な維持管理を実施できた。
- ・雨水施設の整備を実施することにより、浸水被害の軽減が図ることが出来た。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

- ・ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の点検・調査、修繕・改築を実施することにより、効率的な維持管理を図っていく。
- ・浸水対策事業を実施することにより、浸水被害の軽減を図っていく。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	雨水管渠における点検着手率（点検着手済みの雨水管渠延長（m） / 点検に着手すべき雨水管渠延長）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	下水道による都市浸水対策達成率（浸水対策実施済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha））	
	最終目標値	44%
	最終実績値	43%

社会資本総合整備計画

計画の名称	八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進(防災・安全)(重点計画)		
計画の期間	平成30年度～令和2年度(3年間)	交付対象	八千代市

